

# 第72期 年次報告書

2019年4月1日 ≫ 2020年3月31日



1950年頃の大型トラックと経営幹部

## 株主の皆様へ



代表取締役 副社長  
熊野 弘幸

代表取締役 社長  
小丸 成洋

## 持続可能な成長を目指し、 更なる企業価値向上に 努めてまいります。

わが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調にありましたが、消費増税による個人消費の鈍化に加え、第4四半期以降に顕在化した新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、国内外ともに景気は大幅に減速し、極めて先行き不透明な状況で推移いたしました。

貨物自動車運送業界におきましては、輸送量は小幅ながら増加傾向にありましたが、労働環境の改善や環境・安全対策等がコスト増加要因となるなか、下期以降は消費増税や長期化する米中貿易摩擦等により経済活動が減速傾向にあり、輸送量の大幅な減少が危惧されるなど、先の見通せない厳しい経営環境下にありました。

このような状況のもと当社グループにおきましては、労働環境の改善を進める一方で、EDI化の推進による業務の効率化を図るとともに、荷物の正しい計量・計測に基づく適正な運賃・料金の収受と下期からの荷物の減少に対して、より一層の自社化による生産性の向上に取り組んでまいりました。

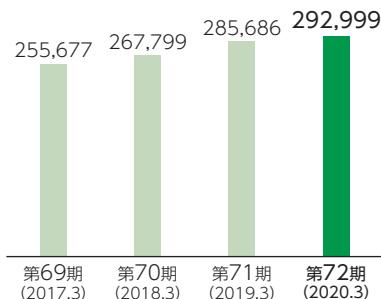
引き続き、企業間物流におけるサービス品質の強化を図るとともに、「全長25mダブル連結トラック」については、山陽道を経由して九州を結ぶルートを計画するなど、鉄道コンテナ輸送、長距離フェリー、航空輸送とあわせ、輸送モードの多様化を推進し、輸送力の安定的確保と効率化に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 小丸 成洋

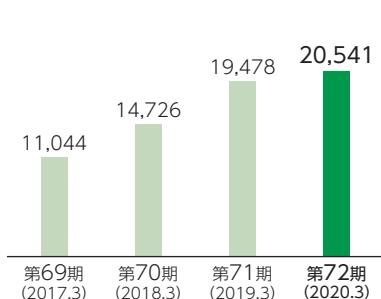
## 売上高

(単位:百万円)



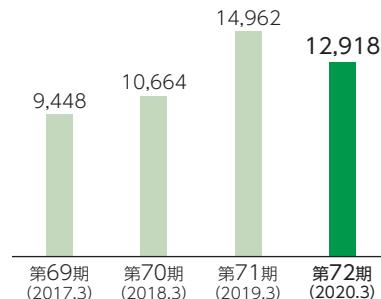
## 営業利益

(単位:百万円)



## 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



## SEGMENT REVIEW

### 部門別の概況

#### 運送事業 DELIVERY BUSINESS



売上高 **2,591** 億円 対前期比 **2.9%** 増

活動報告

労働環境の改善や全長25mダブル連結トラックの導入による幹線輸送の省人化、品質の向上に取り組んでまいりました。

#### 流通加工事業 LOGISTICS BUSINESS



売上高 **176** 億円 対前期比 **2.9%** 増

活動報告

料金改定や既存施設の稼働率の向上を図り収支の改善に努めてまいりました。

#### 国際事業 INTERNATIONAL BUSINESS



売上高 **82** 億円 対前期比 **8.6%** 減

活動報告

新規案件の取り込み、トラック輸送の拡大に努めましたが、内外景気の鈍化により低迷いたしました。

#### その他事業 OTHER SEGMENTS



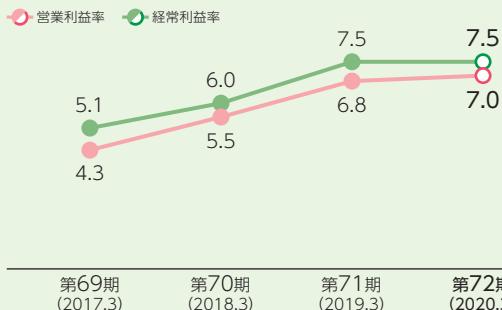
売上高 **79** 億円 対前期比 **2.3%** 増

活動報告

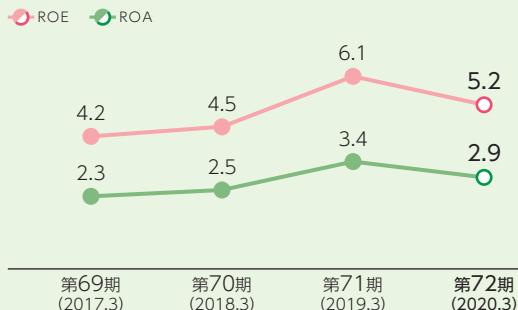
商品販売事業が堅調に推移いたしました。

## 財務ハイライト

## ▶▶ 営業利益率／経常利益率 (%)



## ▶▶ ROE／ROA (%)



## ▶▶ 1株当たり当期純利益 (円)



## ▶▶ 自己資本比率／総資産額／純資産額 (%/百万円)



## ▶▶ 1株当たり純資産額 (円)



## ▶▶ 配当性向／配当金 (%/円)



(注) 2017年10月1日付で、単元株式数を1,000株から100株に変更し、併せて当社普通株式5株を1株に併合いたしました。  
1株当たり当期純利益、1株当たり純資産額及び配当金は、それぞれ第69期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算出しております。



## 福山通運のCSR活動

福山通運は、経営理念の実現と、全てのステークホルダーに信頼される企業を目指し、「安全・安心の追求」「環境保全の推進」「地域社会との共生」「経済発展への貢献」を軸としてCSR活動を実施しています。ここではその具体的な取り組みについてご紹介します。

## 地域社会とともに、安全・安心で持続可能な成長を目指します。

2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)」は、世界全体が2030年までに達成すべき共通の目標であり、その目標達成には、民間企業の力を役立てていくことが求められているとともに、民間企業自体も積極的に取り組んでいかなければなりません。

福山通運は、経営理念において「文化の向上と豊かな生活の創造及び経済の発展に貢献すべく、たゆまぬ創意と工夫」に取り組む旨を掲げ、企業活動を営んでまいりました。これはSDGsの達成のために取り組むべき方向性と一致していると認識しています。

私達は、地域社会を始めとした多くの方々と協働し、持続可能な成長を成し遂げてまいります。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





## モーダルシフト・輸送モードの多様化



### 全長25mダブル連結トラックの運行

「全長25mダブル連結トラック」は、1台で通常的大型トラック2台分輸送が可能となり、幹線輸送の効率化と労働生産性の向上につながるとともに、CO<sub>2</sub>排出量の削減にも貢献することになります。

福山通運では、2017年10月に日本で初めて国土交通省より許可された、名古屋支店(愛知県)と裾野営業所(静岡県)間での運行に続き、栃木支店(栃木県)と北上支店(岩手県)間でも同様の運行を開始しました。

### 福山レールエクスプレス号 専用コンテナ列車の運行

福山通運では、輸送モードの多様化により環境負荷の低減、ドライバーの労働環境改善や幹線輸送の省人化に取り組んでいます。

その一環として、2013年3月から専用貨物列車「福山レールエクスプレス号」の運行を開始しました。

現在、往復3ルート244コンテナの運用によるモーダルシフトに取り組み、年間で約7万トンのCO<sub>2</sub>排出量を削減しています。



福山レールエクスプレス号





## 持続可能な成長(サステナビリティ)の追求

### 低公害車の導入

環境への負荷が少ない低公害車の導入を進めています。なかでもCNG車については、トラック燃料の多様化によるリスク管理という面からも導入を進めており、CNG専用スタンドも全国に6か所設置し、運用しています。



CNG車

### 安全機器の導入

運転技能のセルフチェックに役立つドライブレコーダーやデジタルタコグラフ、先進技術で安全運転を支援する様々なASV(先進安全自動車)技術など、交通安全に役立つ様々な設備・機器を導入しています。



バックカメラ

安全機器の導入台数	
衝突被害軽減ブレーキ	1,968台
車線逸脱警報装置	1,479台
車両安定性制御装置	1,672台
ドライバー異常時対応システム	737台
側方衝突警報装置	300台

(2020年3月31日現在)

### 無事故表彰制度

無事故運転のドライバーを5年単位で表彰する制度を実施しています。受賞者には給与面でもメリットが付与される仕組みとなっており、安全運転へのインセンティブの一部となっています。

2019年度の受賞者			
5年無事故	159名	25年無事故	72名
10年無事故	152名	30年無事故	55名
15年無事故	128名	35年無事故	15名
20年無事故	56名		





# 公益財団法人渋谷育英会・小丸交通財団

## たくましい子になろう教育塾

1996年に広島県福山市で開設した教育塾です。主に児童生徒の不登校克服に対する支援を行うとともに、電話や面談などでの相談も受け付けています。通塾者のうち、約8割が高校進学や学校への復帰を果たしています。

通塾者数	789名
面接相談件数	4,468件
電話相談件数	12,921件

(2020年3月31日現在の延べ数)



屋内温水プール

## 渋谷育英会N響コンサート

2013年からNHK交響楽団を広島県福山市のふくやま芸術文化ホールへ招聘し、演奏会を開催しています。音楽を通じて豊かな感性を育ててほしいという思いから、毎年、福山市内の小中学生を約1,200名招待して、演奏会を開催しています。



### 渋谷育英会とは

福山通運の創業者である故・渋谷昇名誉会長により1985年に設立された財団です。未来を担う子どもたちの教育支援を目的に、高校生、大学生への奨学金の貸与、教育機関等への支援などを行っています。

## 交通安全教室

全国の小中高等学校を対象に交通安全教室を開催しています。福山通運がこれまでに培った安全に関する知見を活用し、交通安全知識を学んでもらうことで、交通事故の削減に貢献したいと考えています。



## 日本語作文スピーチコンテスト

海外で日本語を学ぶ学生を応援するため、2006年の中国(北京)を皮切りに、各国で日本語作文スピーチコンテストを開催支援しています。開催に際しては、開催地となる現地の大学や広島大学と協力して、各国との文化交流に貢献しています。

2019年度の開催地	
5月17日	リトアニア
9月28日	中国(貴州)
11月23日	中国(北京)
12月7日	インドネシア
12月21日	中国(上海)



### 小丸交通財団とは

交通事故のない安全で安心な地域社会を目指して、福山通運の故・小丸法之会長により2013年に設立された財団です。交通安全に関するチラシやグッズの街頭配布、交通安全イベント開催などの啓発活動を行っています。

## 株式情報

## 株式の状況

(2020年3月31日現在)

発行可能株式総数 ..... 普通株式 160,000,000株  
 発行済株式の総数 ..... 普通株式 55,770,363株  
 株主数 ..... 5,147名

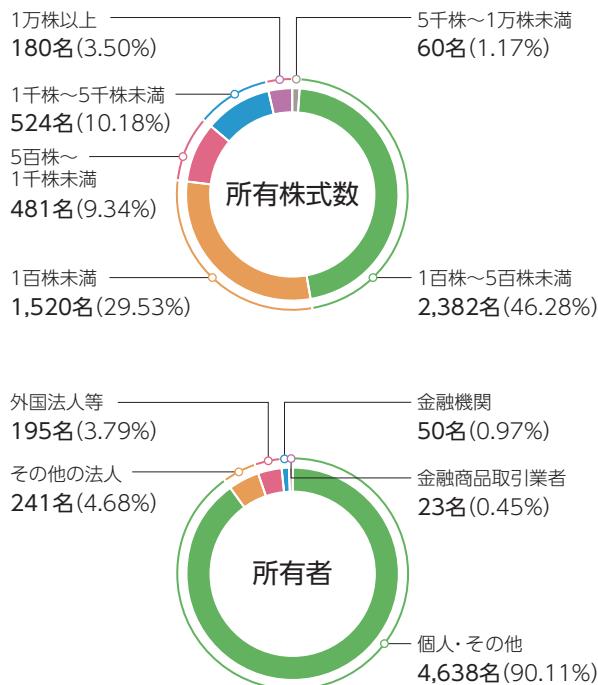
大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
公益財団法人渋谷育英会	5,544	11.18
近鉄グループホールディングス株式会社	3,879	7.83
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・ 近畿日本鉄道株式会社退職給付信託口)	3,400	6.86
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口4)	2,866	5.78
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	2,448	4.94
日本生命保険相互会社	2,020	4.08
株式会社広島銀行	1,762	3.56
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	1,229	2.48
福山通運共済会	1,163	2.35
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	1,017	2.05

- (注) 1. 自己株式6,200,972株は、上記大株主からは除外しております。  
 なお、自己株式(6,200,972株)には、日本マスタートラスト信託銀行株式会社  
 (株式付与ESOP信託口)が保有する当社株式(152,299株)は含めておりません。  
 2. 持株比率は、自己株式数を控除して計算しております。

## 株主分布状況

(2020年3月31日現在)



ホームページのご案内

<http://www.fukutsu.co.jp/>

ホームページでも当社の会社情報や  
 最新のIR情報をご覧いただけます。



# 会社情報

## ▶ 会社概要

(2020年3月31日現在)

商号	福山通運株式会社
英訳名	FUKUYAMA TRANSPORTING CO.,LTD.
本社	〒721-8555 広島県福山市東深津町四丁目20番1号
設立年月日	1948年9月13日
資本金	30,310,457,678円
株式市場	東京証券取引所市場第1部
事業種目	貨物自動車運送事業 貨物利用運送事業 通関業 不動産の賃貸業 損害保険代理業 物品の販売及び委託販売 スポーツ施設及び遊技場の経営 旅行業 その他上記に付帯関連する一切の事業
拠点数	国内拠点395か所、海外拠点17か所

## ▶ 連結子会社

(2020年3月31日現在)

北海道福山通運株式会社	関東王子運送株式会社
北東北福山通運株式会社	新潟王子運送株式会社
南東北福山通運株式会社	株式会社オー・エス・エス
関東福山通運株式会社	王子エクスプレス株式会社
北関東福山通運株式会社	王子商事株式会社
甲信越福山通運株式会社	福山エクスプレス株式会社
近畿福山通運株式会社	ジェイロジスティクス株式会社
岡山福山通運株式会社	絹川屋運送株式会社
山陰福山通運株式会社	福山運送株式会社
四国福山通運株式会社	株式会社キタザワ引越センター
高知福山通運株式会社	福山ロジスティクス株式会社
九州福山通運株式会社	福山パーセルサービス株式会社
南九州福山通運株式会社	福山スペースチャーター株式会社
沖縄福山通運株式会社	福山フレッシュコンベア株式会社
王子運送株式会社	エフアンドエイチエアエクスプレス株式会社
東北王子運送株式会社	グリーンスタッフサービス株式会社

(注) 本報告書中の記載の金額等は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

## ▶ 役員

(2020年6月24日現在)

代表取締役社長 社長執行役員	小丸 成 洋	専務執行役員	八 田 弘 明
代表取締役副社長 社長執行役員	熊 野 弘 幸	専務執行役員	江 藤 洋
取締役専務執行役員	長 原 永 壽	常務執行役員	桑 本 聡
取締役(社外)	日 下 真 吾	常務執行役員	矢木野 雅之
取締役(社外)	前 田 美 穂	常務執行役員	森 下 勝 也
取締役(社外)	野 中 智 子	常務執行役員	藤 田 眞 司
取締役(社外)	吉 田 昌 功	常務執行役員	池 田 敦 美
取締役(社外)	富 村 和 光	執行役員	濱 野 健 二
取締役(社外)	重 枝 豊 英	執行役員	岡 本 泰
取締役(社外)	大 本 卓 志	執行役員	中 山 淳 史
常勤監査役	百 田 正 裕	執行役員	小 林 哲 平
常勤監査役	岡 本 勝 彦	執行役員	川 窪 厚 志
監査役(社外)	平 井 浩 一 郎	執行役員	中 村 智 哉
監査役(社外)	佐 々 木 信 彦	執行役員	奥 野 民 男
監査役(社外)	村 井 弘 幸		

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
同総会議決権行使株主確定日	3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
公告方法	電子公告 当社ホームページアドレス <a href="http://www.fukutsu.co.jp/">http://www.fukutsu.co.jp/</a> ※ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部

### 【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### 株式のお手続きに関するお問合せ先

お手続きの内容/株式口座の開設先	証券会社等	特別口座(※1)
マイナンバーのお届出(※2)	口座開設先の証券会社等	三菱UFJ信託銀行株式会社(口座管理機関) 大阪証券代行部 TEL 0120-094-777(通話料無料)
住所変更、単元未満株式買取請求・買増請求などの各種手続き		
特別口座から証券会社等の口座への振替請求	—	

※1 2009年1月5日の株券電子化時に、株券をお手元に保管されていた株主様の株式(登録株を含む。)につきましては、特別口座で管理されております。特別口座で管理されている株式につきましては、一般口座にお振替いただくことができます。三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部までお問合せください。

※2 2015年10月以降、市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となるため、株主様から、株式口座開設先の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要があります。マイナンバーお届出の詳細につきましては、株式口座開設先の証券会社等までお問合せください。



本社 / 〒721-8555 広島県福山市東深津町四丁目20番1号  
TEL 084-924-2000 FAX 084-931-4865 URL <http://www.fukutsu.co.jp/>

